

2016 年上半期の日中貿易

2016 年 8 月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 中国北アジア課

レポートをご覧いただいた後、アンケート（所要時間：約1分）にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20160052>

本レポートに関する問い合わせ先：
日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32

TEL : 03-3582-5181

E-mail : ORG@jetro.go.jp

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

2016年上半期の日中貿易(双方輸入ベース)**～輸出入とも減少幅は縮小するも4期連続でマイナス、対中貿易赤字は5.4%増～**

JETROが財務省貿易統計と中国海関統計を基に、2016年上半期の日中貿易を双方輸入ベースでみたところ、総額は前年同期比3.9%減の1,422億6,140万ドルで、半期ベースで4期連続減少となった(注)。

輸出(中国の対日輸入、以下同じ)は4.5%減の663億7,913万ドル、輸入は3.4%減の758億8,228万ドルと、何れも前年同期比減少幅は縮小するも依然マイナスが続いている。

輸出の減少額が輸入の減少額を上回り、その結果、日本側の貿易赤字は前年同期比5.4%増加の95億315万ドルとなった。赤字は半期ベースで2012年上半期以降9期連続となる。

この分析は、日本の対中輸出を中国の輸入統計でみる「双方輸入ベース」となっている。これは貿易統計が輸出を仕向地主義、輸入を原産地主義で計上しており、香港経由の対中輸出(仕向地を香港としている財)が、日本の統計では対中輸出に計上されないためである。中国の輸入統計には日本を原産地とする財がすべて計上されることから、両国間の貿易は双方の輸入統計のデータがより実態に近いと考える。なお、中国の輸入統計はドルベース、日本の輸入統計はGlobal Trade Atlasによるドル換算値を用いている。

<調査結果のポイント>**1. 2016年上半期の特徴****(1)輸出:スマートフォン向けIC部品と乗用車輸出は好調、しかし幅広い品目で減少**

輸出は前年同期比4.5%減の663億7,913万ドルと、前年の10.8%減から6.3ポイント減少幅が縮小し、1桁減に改善した。構成比27.6%と最大品目である電気機器は、スマートフォン向けの記憶素子などに使われるICが前年同期比増加したものの、電気回路等の機器や重電機器の減少幅が前年同期を上回り、全体では2.2%減となった。原料別製品のうち鉄鋼は中国での生産技術の向上や経済減速による需要減、過剰生産等による価格下落の影響を受け、減少が続いている。輸送用機器は、乗用車が金額・数量ともに増加に転じた。

【品目別の特徴】

- ① 電気機器は金額で前年同期比2.2%減となった。同品目の約34%を占めるICは好調で、その中でも約45%を占める、主にスマートフォン向けのDRAMやフラッシュメモリーなどの記憶素子が数量・金額ともに増加した。一方、コネクタ、抵抗器、配電用パネルなど電気回路等の機器(金額12.2%減)、コンバータなどの重電機器(金額24.3%減)で減少幅が前年同期から拡大した。
- ② 有機化合物は、金額で前年同期比19.2%減となった。日本国内で需要増がみられたスチレン(金額62.5%減)、プロペン(同48.5%減)などの輸出が大幅に減少した。
- ③ 輸送用機器は、乗用車が中国の堅調な消費に下支えされ、高級車を中心に金額(8.7%増)・数量(14.6%増)ともに増加に転じた。

(2)輸入:通信機(スマートフォン等)が増加に転じるも、幅広い品目で減少

輸入は前年同期比3.4%減の758億8,228万ドルと前年の13.1%減から9.7ポイント減少幅が縮小した。伸び率は1桁減に改善したが、主要品目はほぼ全てで減少傾向が続いている。構成比28.5%と最大品目である電気機器は、通信機(スマートフォンに代表される携帯電話端末)で金額が増加に転じたものの、光電池の減少幅拡大を受け、全体では同3.6%減となった。2番目に構成比が高い一般機械のうち電算機類(含周辺機器)は、ノートパソコンやタブレット型端末などの携帯用自動データ処理機の減少幅が前年同期比で縮小。原料別製品では鉄鋼、非鉄金属が同20%以上減少した。衣類・同付属品も中国の生産コスト上昇によるASEANへの生産拠点移管の進展により、減少傾向が続いている。

【品目別の特徴】

- ① 電気機器は、主要品目である通信機のうち約 70%を占めるスマートフォンなどの携帯電話端末は、単価が前年同期比 11.0%上昇したため金額が同 12.0%増となった。一方で光電池(太陽光発電セル)は、太陽光の買い取り価格低下の影響などから数量の減少および単価の低下がみられ、金額も同 32.1%減となった。
- ② 一般機械は、主要品目であるノートパソコンやタブレット型端末などの携帯用自動データ処理機が、数量で前年同期比 5.0%増となったものの、単価が同 10.2%減となったため、金額では同 5.7%減となった。
- ③ 衣類・同付属品は、前年同期の 14.0%減から 5.5%減へと減少幅が縮小したものの、日本の対中輸入のシェアは引き続き低下している。中国からベトナム、バングラデシュ、インドネシア、カンボジアなどアジア新興国への生産移管が進んでいることが主因とみられる。

(3)対中貿易収支:9期連続で日本側の赤字

対中貿易収支は2012年上半期以降9期連続で日本側の赤字となった。輸出の減少額が輸入の減少額を上回り、その結果、日本側の貿易赤字は前年同期比 5.4%増加の 95 億 315 万ドルであった。

2. 2016年通年の見通し：輸出入ともに減少幅は縮むが通年ではマイナス

(1)輸出:

- ① 電気機器のうち IC は、スマートフォンの高機能化、自動車向けの制御装置需要や電装化(タッチパネルやインターネットとの接続など)、工場設備の自動化などの進展により、部品点数や単価の上昇が見込まれ、日本企業が強みを持つ、小型で高性能の基幹電子部品の輸出増加が期待できる。
- ② 化学製品は、日本国内のプラントの減少及び化学メーカーが市況の影響を受けやすい汎用品の生産比重を下げ、国内需要向けに安定的な収益を見込める機能品、医薬品、有機 EL などの高付加価値品への生産にシフトする動きが見られることから、日本からの輸出は減少する可能性が高い。
- ③ 一般機械や原料別製品は、原動機(高性能ギアボックス)や自動車及び石油鋼管用などの高級鉄鋼母材など中国で生産できない高付加価値製品需要は底堅く、輸出増加要因となりうる。一方、台湾や韓国メーカーとの競争激化、中国メーカーの生産技術向上、中国経済の減速などにより、全体として輸出は減少傾向が続くとみられる。

(2)輸入:

- ① 電気機器のうち通信機は、下半期に米スマートフォン大手の新型機種が発売や、近年普及が加速している格安スマートフォンの輸入増が予想されることから、年末にかけて増加が見込まれる。
- ② 衣類・同付属品は、アジアの新興国などの低賃金国への生産移管の進展と、日本の消費市場の低迷などの影響により、中国からの輸入は減少基調で推移するものとみられる。
- ③ 化学製品や鉄鋼等の原料別製品は、中国から汎用品が輸入されている。東京オリンピックを控え建材等の内需の増加で輸入が増えることも考えられるが、過剰生産問題を抱える中国からベトナムや中東へ汎用品の輸出が足元で増えており、日本向け輸出が減少する可能性がある。

(3)貿易総額および収支:貿易総額は2年連続減少し、5年連続の貿易赤字に

これらを勘案すると2016年の貿易総額は、減少幅は縮小するが金額は2年連続減少するものとみられる。輸入が輸出を上回る状況は変わらず、対中貿易収支は5年連続赤字となることが見込まれる。

3. 日本の貿易総額と輸入額に占める中国の構成比は、過去最高(財務省貿易統計)

日本の貿易総額における中国の構成比は 21.4%と、2015 年通年に比べ 0.2 ポイント拡大した。輸出は 17.1%で 0.4 ポイント縮小、輸入は 25.9%で 1.1 ポイント拡大した。日本の対世界貿易において中国は、貿易総額と輸入額で引き続き第1位、中国の構成比は過去最高となっている。

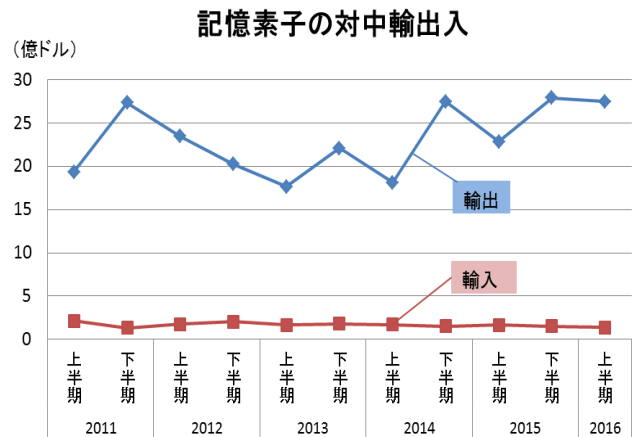
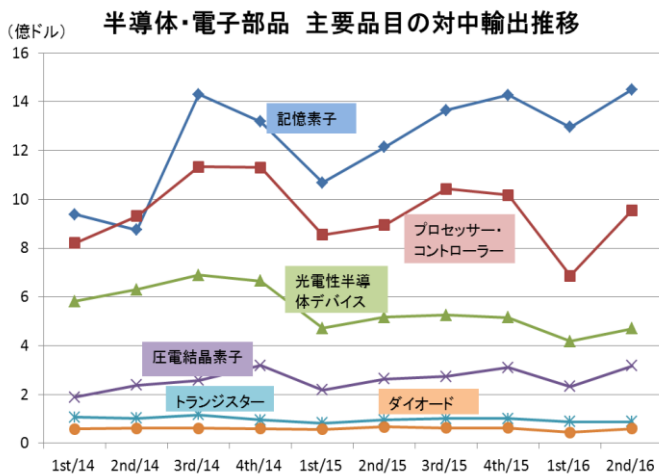
(注)財務省貿易統計の円ベース(輸出確報、輸入 9 桁速報)では、総額が 14 兆 3,650 億円(9.7%減)、輸出が 5 兆 8,910 億円(9.0%減)、輸入が 8 兆 4,750 億円(10.2%減)。

以上

2016年上半期の日中貿易 トピックス(輸出編)

<スマートフォン需要で小型・高性能な部品が堅調な伸び>

ICの上半期の対中輸出は金額で8.3%増となった。主要品目の輸出推移をみると、約45%を占める記憶素子の伸びが大きいほか、プロセッサ・コントローラーも増加した。スピーカ、イヤホン、振動センサーなどへの使用が想定される圧電結晶素子も底堅く推移している。記憶素子の対中輸出はここ数年、波はあるものの、拡大するスマートフォン等の需要に牽引され堅調に推移している。スマートフォン需要と高機能化がどこまで進展するののかによってIC部品輸出動向は大きく左右される見込み。また近年は自動車の電装化、自動運転技術の導入等に伴う高性能基幹部品需要が拡大しており、スマートフォンに次ぐ新市場として期待されている。



(注) HSコードは854232(記憶素子)、854231(プロセッサ・コントローラー)、854140(光電性半導体デバイス)、854160

(圧電結晶素子)、854190(トランジスタ)、854110(ダイオード)を使用。

(資料) Global Trade Atlasよりジェトロ作成(データソースは中国海関統計)

<2016年上半期も食料品や日用品など消費財の対中輸出は好調>

食料品では、ビール(前年同期比56.0%増)、清涼飲料水(同44.5%増)などが増加。また、紙オムツ(同13.4%増)、シャンプー(同57.0%増)なども好調だった。美容・化粧品関連(HS3304類)もここ数年増加傾向が顕著であり、スキンケア製品(13.8%増)のほか、パウダーメイク製品(同46.4%増)、リップメイク製品(同160.6%増)などの伸び率が急伸している。

(単位)万ドル

	品目	2015年上半期	2016年上半期	前年同期比伸び率
食料品	清涼飲料水	651	941	44.5
	リンゴ	127	186	46.3
	ビール	25	39	56.0
	ミネラルウォーター	30	33	8.7
その他消費財	紙オムツ	46,850	53,103	13.4
	スキンケア用品	20,485	23,307	13.8
	シャンプー	1,012	1,588	57.0
	バッグ	335	392	16.8
	炊飯器	179	217	21.2

(資料) Global Trade Atlasよりジェトロ作成(データソースは中国海関統計)

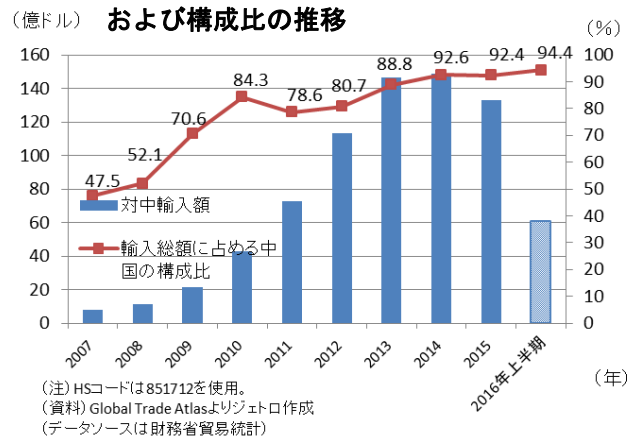
2016年上半期の日中貿易 トピックス(輸入編)

<中国からの携帯電話端末輸入が過去最大に>

電気機器の中で最大品目を占める通信機のうち、スマートフォンなどの携帯電話端末(HSコード851712)は対中輸入の比率が年々高まっている。

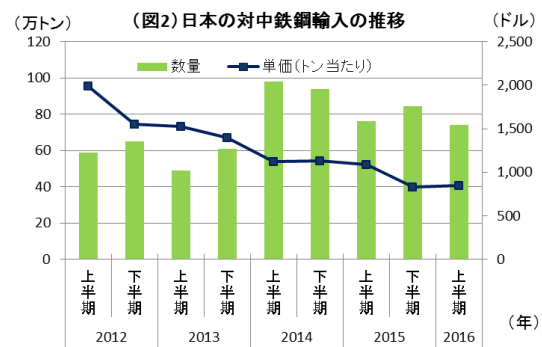
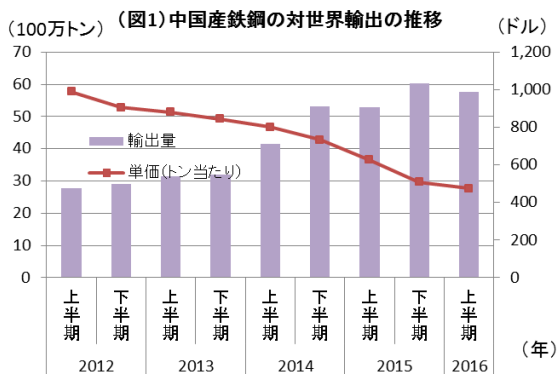
2016年上半期は過去最高となる94.4%に達した。米国大手メーカーの生産拠点が中国内にあることや、日本メーカーも完成品の国内生産を終了し中国からの輸入にシフトしていることが背景にあると考えられる。

日本の携帯電話端末等の対中輸入額



<中国からの鉄鋼輸出量は総じて言えば増加するも、対日輸出は微減>

中国では鉄鋼の過剰生産が問題視されており、政府は2016年から5年間で粗鋼生産能力の1億~1億5,000万トン削減やゾンビ企業を淘汰する方針を打ち出している。そうした中、中国の鉄鋼輸出量は2016年上半期、対世界で前年同期比9.1%増の5,759万トンと増加したが、伸びは前期(13.2%増)より若干鈍化した(図1)。なお、対日輸出について日本の輸入統計でみると、輸入量は前年同期比微減となっている(図2)。中国からは、タイ(73.4%増)、ベトナム(44.2%増)、中東(サウジアラビア90.5%増)などへ汎用品の輸出が足元で増えている一方で、日本については線材(建築現場などで使用される)など汎用品需要が強くなかったことが微減の理由として指摘できる。



〈図表編〉

2016年上半期の日中貿易

図表－1 日中貿易の推移(双方輸入ベース)

(単位:1,000ドル、%)

	輸出額 (日本→中国)	伸び率	輸入額 (中国→日本)	伸び率	総額	伸び率	貿易収支
2006年	115,810,926	15.3	118,437,018	9.1	234,247,944	12.1	▲ 2,626,092
2007年	133,903,261	15.6	127,843,587	7.9	261,746,848	11.7	6,059,674
2008年	150,634,070	12.5	143,657,236	12.4	294,291,306	12.4	6,976,833
2009年	130,748,704	▲ 13.2	122,514,501	▲ 14.7	253,263,205	▲ 13.9	8,234,203
2010年	176,304,026	34.8	153,424,723	25.2	329,728,749	30.2	22,879,303
2011年	194,409,771	10.3	184,128,640	20.0	378,538,411	14.8	10,281,131
2012年	177,726,830	▲ 8.6	188,450,182	2.4	366,177,012	▲ 3.3	▲ 10,723,352
2013年	162,219,410	▲ 8.7	180,840,622	▲ 4.0	343,060,032	▲ 6.3	▲ 18,621,211
2014年	162,685,635	0.3	181,038,865	0.1	343,724,500	0.2	▲ 18,353,230
2015年	142,715,663	▲ 12.3	160,624,606	▲ 11.3	303,340,270	▲ 11.8	▲ 17,908,943
2014年上半期	77,995,175	2.5	90,346,437	6.2	168,341,612	4.5	▲ 12,351,262
2015年上半期	69,537,983	▲ 10.8	78,556,313	▲ 13.1	148,094,296	▲ 12.0	▲ 9,018,330
2016年上半期	66,379,126	▲ 4.5	75,882,278	▲ 3.4	142,261,403	▲ 3.9	▲ 9,503,152
2016年1月	9,174,268	▲ 16.0	14,168,349	▲ 6.0	23,342,617	▲ 10.2	▲ 4,994,081
2月	8,864,295	▲ 6.1	11,493,063	▲ 17.9	20,357,357	▲ 13.1	▲ 2,628,768
3月	12,429,428	▲ 2.9	13,002,758	13.5	25,432,186	4.8	▲ 573,330
4月	12,228,963	▲ 6.4	12,151,454	▲ 9.2	24,380,417	▲ 7.8	77,509
5月	11,238,781	3.4	11,976,663	0.2	23,215,444	1.7	▲ 737,882
6月	12,443,391	▲ 0.1	13,089,991	3.0	25,533,382	1.5	▲ 646,600

[注1] 輸出額は中国の通関統計による対日輸入額、輸入額は日本の財務省貿易統計による対中輸入額。いずれも貿易データベースGlobal Trade Atlas(ドルベース)を基に作成。

[注2] 伸び率は前年比および前年同月比。

[注3] 機械処理の関係上、他の統計とは計数の値が異なる場合がある。

[参考] 為替レート(円/ドル): 2012年 79.82、2013年 97.60、2014年 105.74、2015年 121.05(連邦準備制度理事会発表値)、2016年上半期111.81。なお、2016年上半期の値は日銀インターバンクレートを中心値の期中平均。

[資料] Global Trade Atlasよりジェトロ作成

図表-2(1)2016年上半期の日本の対中輸出

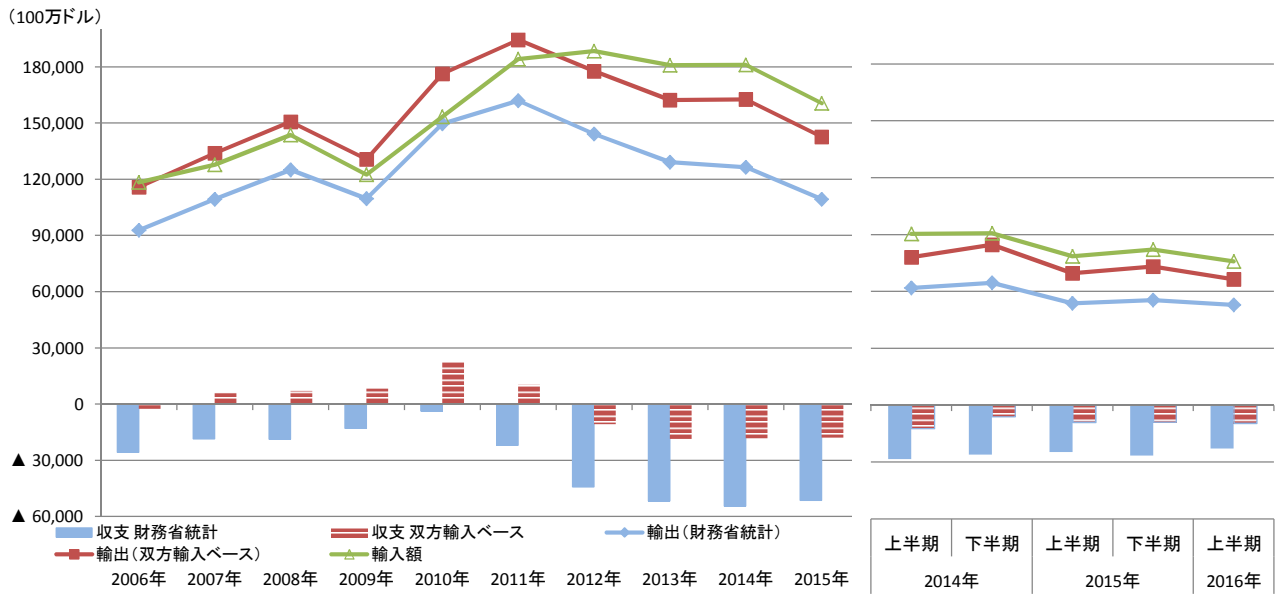
(単位:1,000ドル、%)				
	金額	伸び率	構成比	寄与度
総額	66,379,126	▲ 4.5	100.0	▲ 4.5
食料品	247,829	▲ 2.5	0.4	▲ 0.0
原料品	1,527,156	▲ 23.6	2.3	▲ 0.7
鉱物性燃料	446,135	▲ 11.7	0.7	▲ 0.1
化学製品	10,049,071	▲ 7.7	15.1	▲ 1.2
有機化合物	2,844,374	▲ 19.2	4.3	▲ 1.0
医薬品	409,942	1.6	0.6	0.0
プラスチック	3,566,016	▲ 8.3	5.4	▲ 0.5
原料別製品	8,570,602	▲ 9.2	12.9	▲ 1.3
鉄鋼	2,365,383	▲ 18.8	3.6	▲ 0.8
非鉄金属	2,005,086	▲ 9.9	3.0	▲ 0.3
金属製品	1,364,188	1.9	2.1	0.0
織物用糸・繊維製品	1,047,903	▲ 3.8	1.6	▲ 0.1
非金属鉱物製品	1,006,056	▲ 6.9	1.5	▲ 0.1
ゴム製品	505,150	0.3	0.8	0.0
紙類・紙製品	242,532	▲ 3.4	0.4	▲ 0.0
一般機械	13,055,233	0.5	19.7	0.1
原動機	1,327,770	3.5	2.0	0.1
電算機類(含周辺機器)	410,373	▲ 26.3	0.6	▲ 0.2
電算機類の部分品	1,203,991	▲ 7.5	1.8	▲ 0.1
金属加工機械	1,317,887	▲ 9.9	2.0	▲ 0.2
ポンプ・遠心分離機	1,000,193	3.9	1.5	0.1
建設用・鉱山用機械	286,056	7.1	0.4	0.0
荷役機械	370,022	1.8	0.6	0.0
加熱用・冷却用機器	272,651	24.5	0.4	0.1
繊維機械	307,712	20.5	0.5	0.1
ベアリング	395,033	▲ 13.3	0.6	▲ 0.1
電気機器	18,323,115	▲ 2.2	27.6	▲ 0.6
半導体等電子部品	8,155,876	5.4	12.3	0.6
IC	6,172,993	8.3	9.3	0.7
光電池	888,661	▲ 10.1	1.3	▲ 0.1
映像機器	426,481	▲ 4.8	0.6	▲ 0.0
映像記録・再生機器	411,750	▲ 4.4	0.6	▲ 0.0
テレビ受像機	14,731	▲ 15.6	0.0	0.0
音響機器	21,849	▲ 49.7	0.0	▲ 0.0
音響・映像機器の部分品	464,997	▲ 14.7	0.7	▲ 0.1
重電機器	1,118,543	▲ 24.3	1.7	▲ 0.5
通信機	1,499,051	1.1	2.3	0.0
電気計測機器	231,475	▲ 16.4	0.4	▲ 0.1
電気回路等の機器	2,772,982	▲ 12.2	4.2	▲ 0.6
電池	498,110	13.9	0.8	0.1
輸送用機器	6,012,761	0.0	9.1	0.0
自動車	3,174,134	8.8	4.8	0.4
乗用車	3,153,870	8.7	4.8	0.4
バス・トラック	16,266	9.4	0.0	0.0
自動車の部分品	2,554,282	▲ 2.7	3.9	▲ 0.1
二輪自動車	5,097	1.9	0.0	0.0
船舶	19,192	19.7	0.0	0.0
その他	6,557,946	▲ 8.7	9.9	▲ 0.9
科学光学機器	4,351,411	▲ 10.8	6.6	▲ 0.8
写真用・映画用材料	443,174	▲ 4.1	0.7	▲ 0.0
記録媒体(含記録済)	95,975	▲ 27.5	0.1	▲ 0.1

〔資料〕図表-1に同じ

図表-2(2)2016年上半期の日本の対中輸入

(単位:1,000ドル、%)				
	金額	伸び率	構成比	寄与度
総額	75,882,278	▲ 3.4	100.0	▲ 3.4
食料品	3,895,031	▲ 3.6	5.1	▲ 0.2
魚介類	1,209,863	▲ 0.9	1.6	▲ 0.0
えび	29,024	▲ 1.7	0.0	0.0
肉類	414,774	▲ 9.5	0.6	▲ 0.1
穀物類	153,044	▲ 18.2	0.2	▲ 0.0
野菜	1,153,054	0.4	1.5	0.0
果実	324,578	0.7	0.4	0.0
原料品	892,876	▲ 1.0	1.2	▲ 0.0
木材	98,427	▲ 1.0	0.1	0.0
非鉄金属鉱	4,267	▲ 34.7	0.0	0.0
鉄鉱石	17	▲ 70.0	0.0	0.0
大豆	19,510	▲ 18.3	0.0	▲ 0.0
鉱物性燃料	331,380	▲ 26.7	0.4	▲ 0.2
原油及び粗油	-	-	-	-
石油製品	64,412	▲ 41.1	0.1	▲ 0.1
揮発油	9,695	▲ 63.6	0.0	▲ 0.0
液化天然ガス	-	-	-	-
液化石油ガス	236	▲ 64.2	0.0	0.0
石炭	105,743	9.0	0.1	0.0
化学製品	4,534,452	▲ 2.4	6.0	▲ 0.1
有機化合物	1,407,178	▲ 2.0	1.9	▲ 0.0
医薬品	404,847	9.5	0.5	0.0
原料別製品	8,890,170	▲ 6.6	11.7	▲ 0.8
鉄鋼	623,217	▲ 24.6	0.8	▲ 0.3
非鉄金属	716,457	▲ 20.7	0.9	▲ 0.2
金属製品	2,679,706	▲ 4.4	3.5	▲ 0.2
織物用糸・繊維製品	2,155,249	▲ 0.5	2.8	▲ 0.0
非金属鉱物製品	1,124,108	▲ 7.4	1.5	▲ 0.1
木製品等(除家具)	612,846	▲ 3.6	0.8	▲ 0.0
一般機械	13,199,147	▲ 3.3	17.4	▲ 0.6
原動機	616,587	4.7	0.8	0.0
電算機類(含周辺機器)	6,131,671	▲ 3.0	8.1	▲ 0.2
電算機類の部分品	1,439,342	▲ 0.4	1.9	▲ 0.0
電気機器	21,593,172	▲ 3.6	28.5	▲ 1.0
半導体等電子部品	2,359,618	▲ 24.9	3.1	▲ 1.0
IC	552,870	▲ 8.0	0.7	▲ 0.1
光電池	1,449,610	▲ 32.1	1.9	▲ 0.9
音響映像機器(含部品)	2,664,645	▲ 3.0	3.5	▲ 0.1
映像記録・再生機器	589,397	▲ 6.7	0.8	▲ 0.1
重電機器	1,367,516	▲ 5.4	1.8	▲ 0.1
通信機	8,623,376	5.7	11.4	0.6
電気計測機器	523,601	▲ 6.5	0.7	▲ 0.1
輸送用機器	2,022,354	3.6	2.7	0.1
自動車	26,370	35.9	0.0	0.0
自動車の部分品	1,312,982	7.0	1.7	0.1
航空機類	7,708	27.1	0.0	0.0
その他	20,523,697	▲ 2.3	27.1	▲ 0.6
科学光学機器	1,402,768	▲ 2.9	1.9	▲ 0.1
衣類・同付属品	8,041,996	▲ 5.5	10.6	▲ 0.6
家具	1,906,980	2.9	2.5	0.1
バッグ類	1,191,234	▲ 2.3	1.6	▲ 0.0

図表-3(1)日中貿易の推移



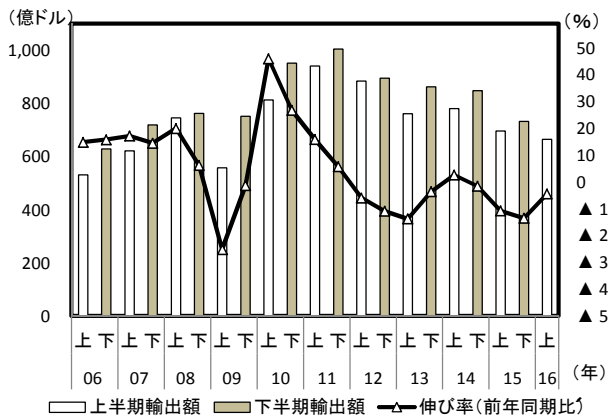
[資料]図表-1に同じ

図表-3(2)日中貿易の推移

		輸出額				輸入額		收支	
		財務省統計	伸び率	双方輸入ベース	伸び率	金額	伸び率	財務省統計	双方輸入ベース
2006年		92,722	16.0	115,811	15.3	118,437	9.1	▲ 25,715	▲ 2,626
2007年		109,279	17.9	133,903	15.6	127,844	7.9	▲ 18,564	6,060
2008年		124,952	14.3	150,634	12.5	143,657	12.4	▲ 18,705	6,977
2009年		109,577	▲ 12.3	130,749	▲ 13.2	122,515	▲ 14.7	▲ 12,938	8,234
2010年		149,679	36.6	176,304	34.8	153,425	25.2	▲ 3,746	22,879
2011年		162,013	8.2	194,410	10.3	184,129	20.0	▲ 22,115	10,281
2012年		144,174	▲ 11.0	177,727	▲ 8.6	188,450	2.4	▲ 44,276	▲ 10,723
2013年		129,093	▲ 10.5	162,219	▲ 8.7	180,841	▲ 4.0	▲ 51,748	▲ 18,621
2014年		126,459	▲ 2.0	162,686	0.3	181,039	0.1	▲ 54,580	▲ 18,353
2015年		109,236	▲ 13.6	142,716	▲ 12.3	160,625	▲ 11.3	▲ 51,388	▲ 17,909
		輸出額				輸入額		收支	
		財務省統計	伸び率	双方輸入ベース	伸び率	金額	伸び率	財務省統計	双方輸入ベース
2014年	上半期	61,856	1.4	77,995	2.5	90,346	6.2	▲ 28,491	▲ 12,351
	下半期	64,603	▲ 5.1	84,690	▲ 1.7	90,692	▲ 5.3	▲ 26,089	▲ 6,002
2015年	上半期	53,786	▲ 13.1	69,538	▲ 10.8	78,556	▲ 13.1	▲ 24,770	▲ 9,018
	下半期	55,450	▲ 14.2	73,178	▲ 13.6	82,068	▲ 9.5	▲ 26,618	▲ 8,891
2016年	上半期	52,947	▲ 1.6	66,379	▲ 4.5	75,882	▲ 3.4	▲ 22,936	▲ 9,503

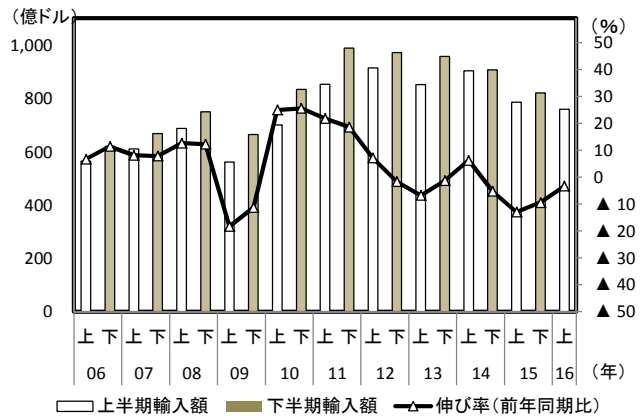
[資料]図表-1に同じ

図表4-1(1)半期別対中輸出の推移(双方輸入ベース)



[資料]図表-1に同じ

図表4-1(2)半期別対中輸入の推移



[資料]図表-1に同じ

参考資料1 日中貿易の推移(財務省統計)

(単位:1,000ドル、%)

	輸出額	伸び率	輸入額	伸び率	総額	伸び率	貿易収支
2006年	92,721,702	16.0	118,437,018	9.1	211,158,720	12.0	▲ 25,715,317
2007年	109,279,167	17.9	127,843,587	7.9	237,122,754	12.3	▲ 18,564,420
2008年	124,952,163	14.3	143,657,236	12.4	268,609,399	13.3	▲ 18,705,073
2009年	109,576,577	▲ 12.3	122,514,501	▲ 14.7	232,091,077	▲ 13.6	▲ 12,937,924
2010年	149,678,986	36.6	153,424,723	25.2	303,103,709	30.6	▲ 3,745,737
2011年	162,013,144	8.2	184,128,640	20.0	346,141,784	14.2	▲ 22,115,496
2012年	144,173,787	▲ 11.0	188,450,182	2.4	332,623,970	▲ 3.9	▲ 44,276,395
2013年	129,092,691	▲ 10.5	180,840,622	▲ 4.0	309,933,313	▲ 6.8	▲ 51,747,930
2014年	126,459,184	▲ 2.0	181,038,865	0.1	307,498,049	▲ 0.8	▲ 54,579,681
2015年	109,236,224	▲ 13.6	160,624,606	▲ 11.3	269,860,831	▲ 12.2	▲ 51,388,382
2014年上半期	61,855,853	1.4	90,346,437	6.2	152,202,290	4.2	▲ 28,490,584
2015年上半期	53,785,860	▲ 13.1	78,556,313	▲ 13.1	132,342,173	▲ 13.1	▲ 24,770,453
2016年上半期	52,946,679	▲ 1.6	75,882,278	▲ 3.4	128,828,957	▲ 2.7	▲ 22,935,599
2016年1月	7,275,507	▲ 17.4	14,168,349	▲ 6.0	21,443,856	▲ 10.2	▲ 6,892,842
2月	8,148,516	8.9	11,493,063	▲ 17.9	19,641,579	▲ 8.5	▲ 3,344,547
3月	9,880,853	▲ 0.9	13,002,758	13.5	22,883,612	6.8	▲ 3,121,905
4月	9,447,257	0.7	12,151,454	▲ 9.2	21,598,711	▲ 5.1	▲ 2,704,197
5月	8,286,536	▲ 5.5	11,976,663	0.2	20,263,199	▲ 2.2	▲ 3,690,127
6月	9,908,010	5.8	13,089,991	3.0	22,998,001	4.2	▲ 3,181,981

[注1]2016年1～5月は確報値、2016年6月は速報値。2015年以前は確定値。

[注2]伸び率は前年比および前年同月比。

[資料]図表-1に同じ

参考資料2 2016年上半期の日本の貿易相手国上位5カ国・地域

(単位:100万ドル、%)

輸出					輸入					総額				
国・地域名	金額	伸び率	構成比	寄与度	国・地域名	金額	伸び率	構成比	寄与度	国・地域名	金額	伸び率	構成比	寄与度
総額	309,935	▲ 1.4	100.0	▲ 1.4	総額	293,012	▲ 10.8	100.0	▲ 10.8	総額	602,947	▲ 6.2	100.0	▲ 6.2
米国	63,190	0.8	20.4	0.2	中国	75,882	▲ 3.4	25.9	▲ 0.8	中国	128,829	▲ 2.7	21.4	▲ 0.5
中国	52,947	▲ 1.6	17.1	▲ 0.3	米国	32,597	▲ 5.1	11.1	▲ 0.5	米国	95,787	▲ 1.3	15.9	▲ 0.2
韓国	21,691	▲ 6.0	7.0	▲ 0.4	オーストラリア	13,854	▲ 24.7	4.7	▲ 1.4	韓国	33,594	▲ 9.4	5.6	▲ 0.5
台湾	18,327	▲ 0.9	5.9	▲ 0.1	韓国	11,902	▲ 15.0	4.1	▲ 0.6	台湾	29,539	▲ 1.7	4.9	▲ 0.1
香港	15,830	▲ 10.2	5.1	▲ 0.6	台湾	11,213	▲ 2.9	3.8	▲ 0.1	タイ	23,006	▲ 6.4	3.8	▲ 0.2
ASEAN	45,826	▲ 6.1	14.8	▲ 0.9	ASEAN	45,275	▲ 9.8	15.5	▲ 1.5	ASEAN	91,101	▲ 8.0	15.1	▲ 1.2
EU	36,275	12.2	11.7	1.3	EU	36,165	7.5	12.3	0.8	EU	72,439	9.8	12.0	1.0

[注1]EUは28カ国として計算。

[注2]伸び率は前年比。

[資料]図表-1に同じ

参考資料3(1)日本の輸出に占める中国、米国の構成比

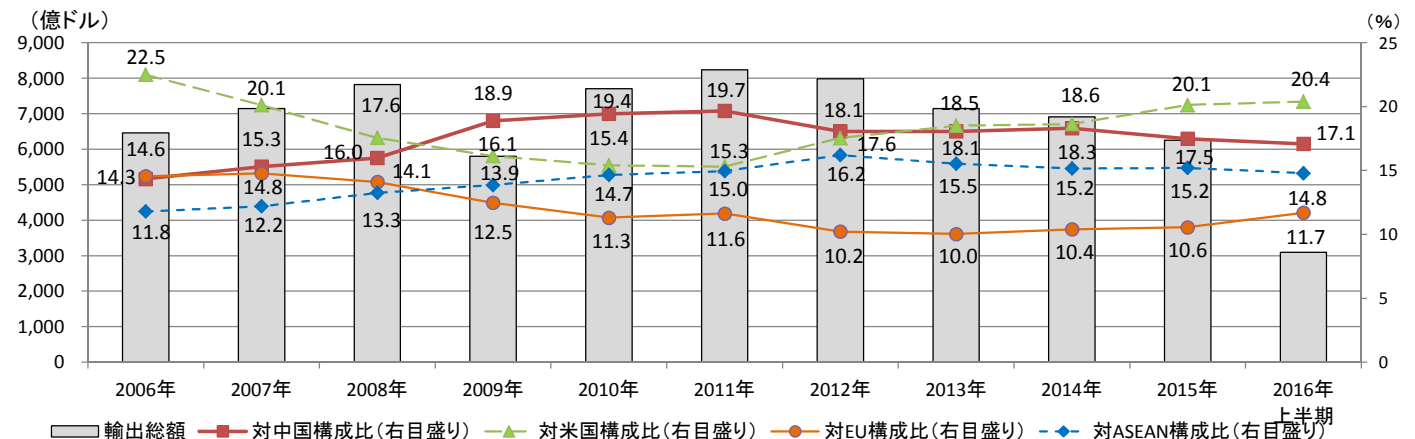
(単位:100万ドル、%)

	対世界		対中国			対米国			対中国(中国統計対日輸入)		対米国(米国統計対日輸入)	
	金額	伸び率	金額	伸び率	構成比	金額	伸び率	構成比	金額	伸び率	金額	伸び率
2006年	646,441	8.6	92,722	16.0	14.3	145,473	8.4	22.5	115,811	15.3	148,181	7.4
2007年	714,126	10.5	109,279	17.9	15.3	143,664	▲ 1.2	20.1	133,903	15.6	145,463	▲ 1.8
2008年	781,952	9.5	124,952	14.3	16.0	137,306	▲ 4.4	17.6	150,634	12.5	139,262	▲ 4.3
2009年	580,465	▲ 25.8	109,577	▲ 12.3	18.9	93,624	▲ 31.8	16.1	130,749	▲ 13.2	95,804	▲ 31.2
2010年	770,046	32.7	149,679	36.6	19.4	118,675	26.8	15.4	176,304	34.8	120,552	25.8
2011年	823,544	7.0	162,013	8.2	19.7	126,075	6.2	15.3	194,410	10.3	128,928	7.0
2012年	798,447	▲ 3.1	144,174	▲ 11.0	18.1	140,096	11.1	17.6	177,727	▲ 8.6	146,432	13.6
2013年	714,866	▲ 10.5	129,093	▲ 10.5	18.1	132,400	▲ 5.5	18.5	162,219	▲ 8.7	138,575	▲ 5.4
2014年	690,824	▲ 3.4	126,459	▲ 2.0	18.3	128,785	▲ 2.7	18.6	162,686	0.3	134,505	▲ 2.9
2015年	624,889	▲ 9.5	109,236	▲ 13.6	17.5	125,819	▲ 2.3	20.1	142,716	▲ 12.3	131,364	▲ 2.3
2016年上半期	309,935	▲ 1.4	52,947	▲ 1.6	17.1	63,190	0.8	20.4	66,379	▲ 4.5	52,793	▲ 6.8

[資料]図表-1に同じ。

※米国は1-5月統計(8/2時点)

参考資料3(2)日本の輸出に占める主要地域の構成比(グラフ)



[資料]図表-1に同じ。

参考資料4(1)日本の輸入に占める米国、中国の構成比

(単位:100万ドル、%)

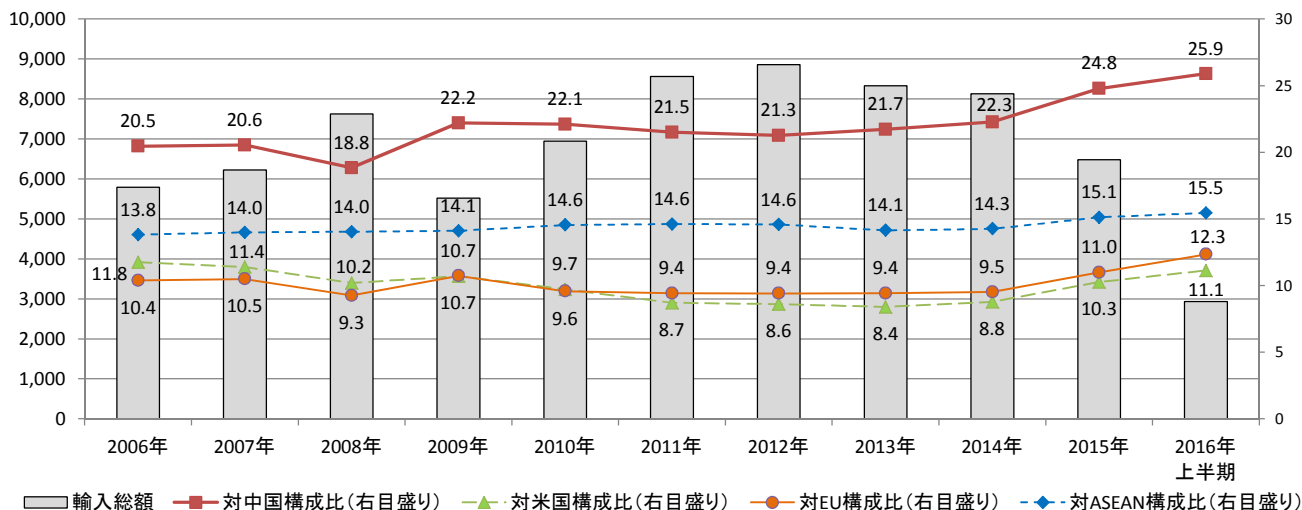
	対世界		対中国			対米国		
	金額	伸び率	金額	伸び率	構成比	金額	伸び率	構成比
2006年	578,783	12.1	118,437	9.1	20.5	68,011	5.9	11.8
2007年	622,072	7.5	127,844	7.9	20.6	70,939	4.3	11.4
2008年	762,488	22.6	143,657	12.4	18.8	77,667	9.5	10.2
2009年	551,788	▲ 27.6	122,515	▲ 14.7	22.2	58,959	▲ 24.1	10.7
2010年	694,297	25.8	153,425	25.2	22.1	67,443	14.4	9.7
2011年	856,046	23.3	184,129	20.0	21.5	74,485	10.4	8.7
2012年	885,838	3.5	188,450	2.4	21.3	76,237	2.4	8.6
2013年	832,628	▲ 6.0	180,841	▲ 4.0	21.7	69,825	▲ 8.4	8.4
2014年	812,954	▲ 2.4	181,039	0.1	22.3	71,386	2.2	8.8
2015年	648,084	▲ 20.3	160,570	▲ 11.3	24.8	66,590	▲ 6.7	10.3
2016年 上半期	293,012	▲ 10.8	75,882	▲ 3.4	25.9	32,597	▲ 5.1	11.1

[資料]図表-1に同じ

参考資料4(2)日本の輸入に占める主要地域の構成比(グラフ)

(億ドル)

(%)

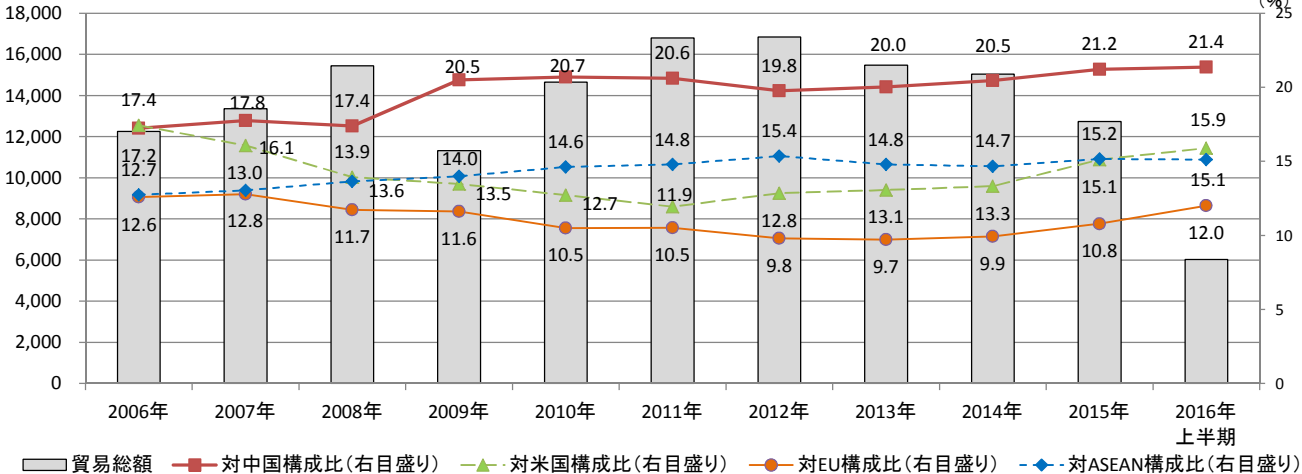


[資料]図表-1に同じ

参考資料5 日本の貿易総額に占める主要地域の構成比(グラフ)

(億ドル)

(%)



[資料]図表-1に同じ